



平成28年5月10日

各 位

会 社 名 東京応化工業株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 阿久津 郁夫
 コード番号 4186 (東証第一部)
 問 合 せ 先 広報部長 安生 洋己
 TEL. 044-435-3000

東京応化工業グループ中期計画についてのお知らせ - tok 中期計画2018 (2016年度～2018年度) -

当社は、2016年度～2018年度(2017年3月期～2019年3月期)までの「tok 中期計画2018」を策定しましたので、その概要を下記の通りお知らせいたします。

■ tok 中期計画 2018 (2016年度～2018年度) の概要 ■

位置づけ：2020年度目標(営業利益 200億円)の達成の鍵を握る3ヵ年

2018年度の数値目標

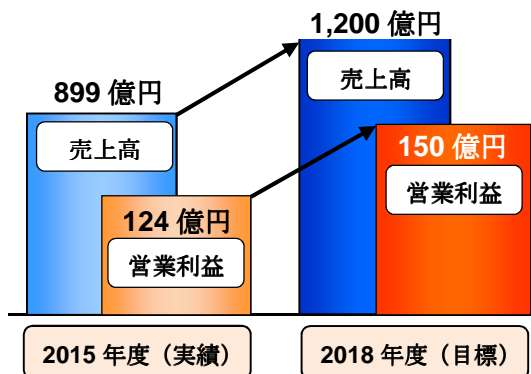
売上高	1,200億円以上
営業利益	150億円以上
経常利益	150億円以上
当期純利益	100億円以上
ROE	7%以上

経営ビジョン

『高付加価値製品による感動(満足できる性能、コスト、品質)を通じて、世界で信頼される企業グループを目指す。』

tok 中期計画2018の特徴

1. ありたい姿に向け積極投資を継続
2. 最終年度には過去最高益(*)を更新
3. ROE 目標は7%以上、株主還元を強化



(*) 営業利益の過去最高益：13,253百万円(2014年度)

全社戦略

1. 事業ポートフォリオの変革
研究開発型企業として付加価値の高い製品とサービスを提供し、事業の新陳代謝を図る。
2. 顧客密着戦略の進化
前中期計画で新たに構築した拠点を最大限に活用し、顧客との長期的な信頼関係を構築し、ビジネス拡大を図る。
3. グローバルに対応できる人材の開発を推進
TOK グループ全体を視野に入れた人材育成を推進し、グループ全体でのシナジー効果を発揮させる。また、グローバルビジネスに適した多様な人材採用と登用の推進を図る。
4. 経営基盤強化
GMS(グループ・マネジメント・システム)プロジェクトを活用し、グローバル化に伴うリスク低減と企業価値向上を目的としたガバナンス体制を構築する。

1. 「tok 中期計画2018」策定の背景

「tok 中期計画 2015」は、経営ビジョンを「高付加価値製品による感動を通じて、世界で信頼される企業を目指す。」として取り組んだ結果、2015年3月期決算において過去最高益を更新することができました。このように定量目標では一定の成果はあげられましたが、定性目標においては、「顧客密着戦略」を具現化したものの、新規事業の創出をはじめとした「事業ポートフォリオの変革」は進んでおらず、既存事業に依存している状況です。

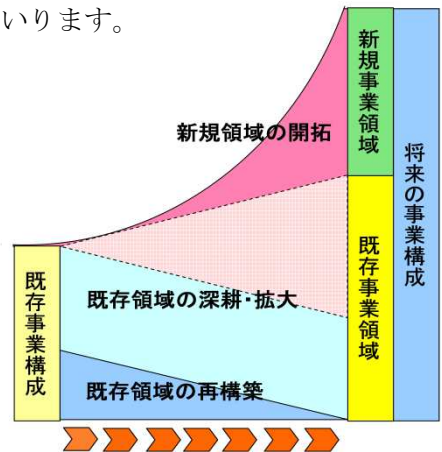
「tok 中期計画 2018」は、2020年度の目標である「ありたい姿：営業利益 200 億円」を達成する上で、鍵となる重要な3年間であると認識しています。本中期計画では、定量目標に対して、今まで以上に強いこだわりを持ち、臨んでまいります。

この中期計画の遂行を通して、株主の皆様をはじめ多くのステークホルダーの方々から高い信頼を寄せられる企業グループであり続けるよう取り組んでまいります。

2. 経営目標と全社戦略の内容

(1) 経営目標

「tok 中期計画 2018」の経営目標は、前回に引き続き『既存領域の深耕・拡大を図ると共に、新規領域の早期立ち上げを目指す。』としており、「2020年度のありたい姿」として、営業利益 200 億円を掲げております。



(2) 全社戦略の内容

上記経営目標ならびに 2018 年度の数値目標達成に向け、下記事項を全社戦略として取り組んでまいります。

①事業ポートフォリオの変革

- ◆主力製品の更新代謝
- ◆新規事業／新規材料の創出
- ◆装置事業の収益回復、TSV 技術の多用途展開 等

②顧客密着戦略の進化

- ◆ArF (1X, 10nm 以降) の開発強化 ⇒ ワールドワイドベースでのシェア 30%以上
- ◆KrF の更なるシェアアップ ⇒ 3D-NAND 向け厚膜レジスト等
- ◆中国市場の顧客サポート体制の強化 等

③グローバルに対応できる人材開発の推進

- ◆TOK グループ全体を視野に入れたコア人材育成及びグローバルビジネスに適した多様な人材採用と登用の推進

④経営基盤の強化

- ◆GMS (グループ・マネジメント・システム) プロジェクト等の活用
⇒グローバル化に伴うリスク低減と企業価値向上を目的としたガバナンス体制の構築
- ◆ROE 目標 2018 年度：7%以上 ⇒ 2020 年度 8%以上
- ◆配当政策 現在の水準を考慮しつつ連結配当性向 40%以上の配当を継続的に実施
(連結配当性向 30%以上からの変更)

以上